

9月3日(木)消防署による職員研修



子どもたちの下校後、6名の東消防署員に来ていただき、教職員の防災研修を実施しました。救助袋や防火扉、消火栓、放送など校舎内の様々な防災設備について詳しく教えていただきました。火事や地震など、もしもの場合を想定しながら、職員の動きを確認していました。常に災害に備えることの大切さを再認識しました。

9月7日(月) 委員会活動



2学期の委員会活動が始まりました。ふれあい委員会では、12月の人権集会についての計画をしていました。それぞれの委員会で、中主小学校をよくするために、アイデアを出しながら様々な企画や準備を進めています。子どもたちが、自分たちで考えたことを自分たちで進めていく「自治力」は、このような児童会活動から育ってきます。中主小で大切にしていきたい活動です。

9月4日(金) 水泳学習



水泳学習が始まりました。ラック湖南のプール施設を使わせていただき、学習を進めました。この日は、3年、4年、6年生が順番に学習をしました。

4年生は、水に慣れる活動から、水に浮いたりバタ足で進んだりする練習をしました。この練習が、クロールや平泳ぎにつながっていきます。

9月8日(火) まなび野洲検定



野洲市教育研究所主催の「まなび野洲検定」が、中主小学校で昼休みに行われました。この検定は、4年生以上の希望者26人が参加しました。わたしたちのまち野洲市にまつわる歴史や地理など様々な問題を回答していくものです。この検定を通して、野洲の「もの知り博士」になって、ふるさとへの愛着と誇りを育ててほしいと思います。